



せん き あら てあら 洗たく機で洗わないで、手洗いするのはなぜなの

てがる せん 手軽に洗たくできるから

せん 洗たくというと、でん きせん 電気洗たく機を使うことを かんが 考えますが、き かい つか 機械を使わないで、てがる 手軽にできる手洗いという方法があります。手洗いすると、いちいちクリーニングに出さなくてすむし、てがる 手軽にさっとせん 洗たくできるなどの たくちよう 特長があります。

てあら 手洗いには、いろいろなほうほう 方法があります。

おし洗い ウール、ニット、あさ 麻、ダウンなどの洗たく物をプラスチックの洗面器などに入れ、せん 洗たく物は、うご 動かさないで、て 手を動かし、20～30回おします。

つかみ洗い やわらかい衣類を、りょうて 両手でつかんだり、はなしたりしてあらい 洗います。

ふみ洗い 毛布・カーテン・こたつぶとんなどのおおもの 大物を、ゆぶね 湯船などのおほい 大きな入れ物に入れ、たいじゆう 体重をかけてふんであらい 洗います。

つかみ洗い 木綿や厚手のかがくせんい 化学繊維を、ゆびさき 指先でよごれをもみ合わせるようにして、あらい 洗います。ただし、ウールやうす手のものにはむ 向きません。

もみ洗い 生地がじょうぶなもので、よごれがひどいものは、りょうて 両手ではさみ合わせるようにして、もみあらい 洗います。

ふり洗い 絹のスカートやポリエステルブラウスなどのうすもの 物を洗うときには、ぜんご 前後左右にふるようにしながらあらい 洗います。

てあら 手洗いでやってはいけないこと

け きぬ アセテートは、あつ ゆ あら 熱い湯で洗わないこと。ちぢ 縮んでしまいます。35^ど スイーティド 程度のぬるま湯で洗うようにします。うす手ものは、つよ 強くもまないようにします。ウールやあさ 麻は、もまないようにします。(監修・青木 国夫)

